



平成 29 年 4 月 24 日

「わたしはお母さんよ！」

いつもは甘えん坊のすーちゃんですが、私が炊事中「痛い！」と言うと、すぐに来てくれ「ママ、大丈夫?」、「わたしはお母さんだからおいで!」と言って、小さな手で私を抱きしめて小さな手で私の背中をトントンしてくれます。

優しくて頼もしいすーちゃんにいつも癒やされています。これからも時々、私のお母さんになってね。
(こすもす組のすすなちゃんのお母様より)

すーちゃんの手は小さいけれど、お母さんを温かく包み込む大きな力を持っていますね。お母さんの“痛いの”は、はるか彼方へ飛んで行ってしまったことでしょう。(保育士より)

「お兄ちゃんをつもり」

いつも二人のお兄ちゃんについてまわり、自分も同じ事をやろうと挑戦するあさひ君。年が離れているから、お兄ちゃん達はいつもあさひ君にデレデレで、自分達の真似をする姿が可愛くて仕方ないようです。

それがわかっているのか、お兄ちゃん達に対していつも強気のあさひ君。しばらくはあさひ君の天下が続きそうです。
(すみれ組のあさひ君のお母様より)

お兄ちゃんたちの優しさに見守られながら、意欲的にのびのびと成長しているあさひ君の姿が微笑ましいです。あさひ君にとって、お兄ちゃんたちは憧れなのかもしれませんね。(保育士より)

「お手伝い」

我が家は三姉妹ということもあり、私がキッチンに立つと、「ママのお手伝いしてあげる」と言って次々とキッチンにやってきます。那奈はまだ三歳ですが、この前きゅうりを一緒に包丁で切ると、夕食時、パパに「これ、那奈が切ったんよ」と自慢気に言っていました。

そして、あきなが肉じゃがの味見をすると「これ、あっきーが味見して作ったんよ。おいしいやろ」と、これまた自慢気に言っていました。

そんな子ども達にパパはメロメロです。時々、誰が手伝うかでケンカしたすこともあります、ママはとっとうれしくて将来がとても楽しみです。

(こすもす組のななちゃん、ひまわり組のあきなちゃんのお母様より)

お母さんのお料理に、ななちゃんとあきなちゃんの楽しくて熱い思いがたっぷり入り、お父さんのおなかも心もいっぱい満たされたことでしょう。温かな夕飯はそのまま温かな家族の絆になるのでしょうね。(保育士より)

